

ゆりだより

春日こども園

令和6年度 活動報告 No. 6



<発表会> 友達と力を合わせて表現したり、歌ったり演奏したりしながら、毎日鍵盤ハーモニカや歌、劇遊びなどの練習に取り組みました。鍵盤ハーモニカと歌は、元小学校教諭の澤根先生から御指導を受けました。友達の鍵盤ハーモニカの音やピアノの音をよく聴くこと、歌はお腹から声を出すことを教えていただきました。劇遊びでは、友達と協力して台詞や踊りを考えたり、大道具や小道具を作ったりしました。本番では緊張しながらも自分の力を発揮し、みんなで作り上げた劇の中で友達と一緒に表現することを楽しんでいました。発表会後は「緊張した」という声の他にも、「楽しかった」という声が聞かれ、たくさんのお客さんに見てもらえた満足感や、自分たちで作り上げた達成感を感じているようでした。



<もちつき> 絵本を見たり、クラスでも話題に出したりしたことで、餅つきに興味をもち、楽しみにしていました。実際に餅つきをしてみると、杵の重さや餅の変化に少し驚きながら、どの子も楽しく行う姿が見られました。つきたての餅が伸びる面白さを感じたり、「私のお醤油味が好き！」と友達同士で話しながら味わったりしていました。これからも伝統行事を大切に、親しむことができるようにしていきます。



<11月誕生会> タンバリンやスズなどいろいろな楽器を使ってリズム遊びをしました。誕生児が鳴らすリズムを、他の友達が真似してたたきました。誕生児がたたくリズムをよく聞いて、楽しんでいました。



<マラソン大会> 馬郡グランドや園庭で長い距離を走る経験をしてきました。始めは苦しくて途中で歩いてしまったり、諦めてしまったりする子がいました。しかし、最後まで諦めずに走ることの大切さに気付いたり、自分なりの目標をもち、それに向かって取り組んだりする中で、意欲的に頑張ろうとする姿が見られるようになりました。これからも最後まで頑張る気持ちをもって様々なことに挑戦できるように援助していきます。



<クリスマス会> キャンドルセレモニーでは、少し緊張した表情で火の神様からいただいた「思いやりの火」を友達と分け合いました。友達に対して優しくしたり、相手のことを思って行動したりする大切さについて考える良い機会となりました。その後のクリスマス会では、歌ったり、踊ったりして楽しい時間を過ごしました。サンタさんの登場に大喜びで、プレゼントでもらったこまにさっそく挑戦していました。紐の巻き方やこまの投げ方に苦戦しながらも、繰り返し挑戦する姿が見られました。何度も挑戦する中で少しずつ自分で回すことができるようになり、達成感を感じているようです。



<12月誕生会> 誕生児が自分で決めた言葉の物を声を出さずに言い、それを当てるゲームをしました。「ウサギ」「パイナップル」など、誕生児が何と言っているのか唇の形や動きをよく見ながら考えていました。正解すると「やったー！」と喜び、大盛り上がりの子どもたちでした。